

# 北陽小だより

令和4年3月2日  
白山市立北陽小学校

## 6年生を送る会テーマ「五色から 笑顔の恩返し」



「6年生を送る会」を2月28日（月）に行いました。企画運営を担った5年生を中心に、各学年が6年生への感謝の気持ちを伝える発表を、コロナ禍の中、工夫を凝らして行いました。どの学年においてもこれまでの練習の成果を感じさせる素晴らしい発表が見られ、6年生への感謝の気持ちが体育館全体に伝わり心温まる会となりました。24日のリハーサル公開では、多くの方にご参観いただき、ありがとうございました。

当日の様子を、北陽小学校ホームページ「北陽小Now!」に掲載しましたのでぜひご覧ください。3月7日（月）までの限定公開です。

### 6年生入場



### 1年生発表 「おむすびころりん」



### 2年生発表 「できるようになったこと オリンピックかいまく!」



### 3年生発表 「とどけ! 6年生へのおもい!」

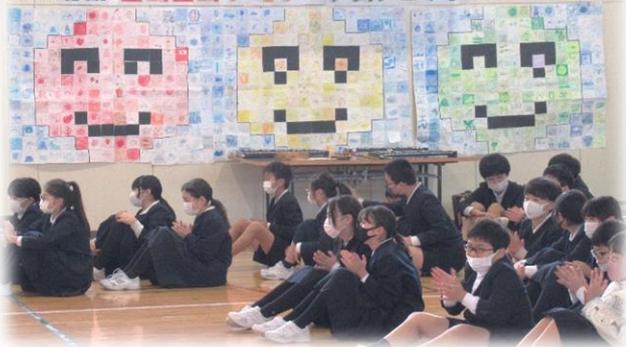


### 4年生発表 「手びょうしの花束」



### 運営委員会企画による掲示

#### 北陽 ニコニコメモリープロジェクト



工夫を凝らした各学年の発表を見たり、一緒に踊ったりして、6年生の笑顔がいっぱい見られました。

5年生 「会の企画運営、設営、掲示、幕間等」



6年生発表 「『まさかのタイムスリップ』 6年間をふり返ろう！」



卒業に向かってあと3週間！

いよいよ卒業式の練習が始まります。最高学年として何事にも一生懸命に取り組んできた6年生。北陽小で学んだことをいかして、自信をもって中学校へと進学して行ってほしいです。3月18日(金)の卒業式では、北陽小学校の卒業生として、在校生に凛々しい姿を見せてくれることでしょう。

6年生の保護者の皆様、本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただきありがとうございました。

## 「第3回学校評議員会および学校関係者評価委員会」を書面会議にて行いました

1月28日（金）に予定していましたが「第3回学校評議員会および学校関係者評価委員会」は、まん延防止等重点措置の適用のため、集合型で行わず、書面会議の形で行いました。学校評議員や学校関係者評価委員の方々に、後期学校評価の内容、分析、改善策、公表資料について見ていただき、ご意見をいただきましたのでご紹介します。

「授業においても、家庭学習においても、子供たちのがんばりを褒めることが大切だと考えます。」

「当校では先駆けて取り組んでいますが、教科担任制や少人数学級の導入、推進により、教育現場も労働環境も少しは改善されることを期待しています。」

「登校時の児童は、いつも笑顔で、あいさつもしっかりしています。学校が楽しく、安全、安心の場所である証しであり、素晴らしいことだと思います。」

これからも「つながり、高め合う北陽っ子」の育成を目指し、教師一丸となって児童の健やかな成長に向けて頑張っていきます。

### 令和4年度 日課表（予定）

月・火・木・金			
朝学習	8:15 ~ 8:30		
朝の会	8:30 ~ 8:40		
1 限	8:40 ~ 9:25		
2 限	9:35 ~ 10:20		
長休み	10:20 ~ 10:35		
3 限	10:35 ~ 11:20		
4 限	11:30 ~ 12:15		
給食	12:15 ~ 12:50		
昼休み	12:50 ~ 13:20		
清掃	13:20 ~ 13:35		
5 限	13:40 ~ 14:25		
6 限	14:35 ~	学級終会	
	15:20	14:25 ~ 14:35	
学級終会	15:20 ~	委員会	クラブ
	15:30	14:40 ~	14:40 ~
		15:25	15:40
下校	15:40		15:50

水	
朝学習	なし
朝の会	8:15 ~ 8:25
1 限	8:25 ~ 9:10
2 限	9:20 ~ 10:05
長休み	10:05 ~ 10:20
3 限	10:20 ~ 11:05
4 限	11:15 ~ 12:00
給食	12:00 ~ 12:35
昼休み	12:35 ~ 13:05
5 限	13:05 ~ 13:50
6 限	14:00 ~ 14:45
学級終会	14:45 ~ 14:55
下校	15:05

次年度の日課をお知らせします。  
今年度と変更はありません。  
下校時刻は、下校バスの発車時刻と同じです。

登校については、児童の安全のために、**7時40分から8時10分の間に学校に到着**できるように家を出発させてください。ご協力をお願いいたします。

### 【各学年の下校時刻】

	月	火	水	木	金
1年	5限 14:45	5限 14:45	5限 14:10	5限 14:45	5限 14:45
2年	5限 14:45	6限 15:40	5限 14:10	5限 14:45	5限 14:45
3年	5限 14:45	6限 15:40	6限 15:05	6限 15:40	5限 14:45
4年	6限 / クラブ 15:40 / 15:50	6限 15:40	6限 15:05	6限 15:40	6限 15:40
5年	6限、委 / クラブ 15:40 / 15:50	6限 15:40	6限 15:05	6限 15:40	6限 15:40
6年	6限、委 / クラブ 15:40 / 15:50	6限 15:40	6限 15:05	6限 15:40	6限 15:40



黄色の安全帽をしっかりとかぶって通学します。また、見守り隊の皆さんのおかげで安全に通学ができます。いつもありがとうございます。

## 「育友会 年度末総会」を书面会議にて行いました

2月17日(木)に予定していましたが、「育友会 年度末総会」は、まん延防止等重点措置の適用のため、集合型では行わず、书面会議の形で行いました。地区委員、学級委員の方々に、事業報告、会計決算中間報告、会規確認、令和4年度育友会役員および地区委員、学級委員について見ていただき、承認を得ることができましたことをご報告いたします。来年度の育友会活動についてもご理解とご協力をお願いいたします。令和3年度の役員、地区委員、学級委員の皆様、ありがとうございました。

## 「防災教育」を推進します

消費者庁のホームページにおいて、災害時に備える簡単な備蓄方法について紹介されています。普段食べている食品を少し多めに買い置きして食べたらその分を買い足す「ローリングストック法」です。食品ロスも防ぐことができるので、ぜひお試しください。



農林水産省のホームページにおいても、「家庭備蓄のすすめ」について紹介されています。以下のWebサイトをご覧ください。



詳しくは農林水産省WEBサイトの「家庭備蓄ポータル」で!



農林水産省 大臣官房政策課  
食料安全保障室

<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/foodstock/index.html>

### まずは、発災後に備えてみましょう

**備える** 発災直後は、電気、ガス、水道といったライフラインが停止すること、安否の確認や交通の遮断などで混乱状態にあることも想定して、包装を開けたらすぐに食べられるものを選びましょう。

地震や大雨などの自然災害は、時として、ふだんの生活を一変させてしまいます。そういうときでも、生きて活動するために、食べなければなりません。毎日の「食べる」を確保するために、少し多めの買い置きで、備えます。

### なにを備える?

そのまま食べたり飲んだりできるもの、併せて主食やおかずになるものを備えます。

**発災直後の緊急時に備えたストック**

**すぐに食べられるもの**

例・ レトルトかゆや雑炊  
・ 缶入りパン  
・ ビスケット、クラッカー  
・ シリアル  
・ 栄養補助食品  
など

エネルギーの確保

**飲みもの**

例・ 飲料水  
・ 野菜ジュース  
・ 茶飲料  
・ コーヒー飲料  
など

水分の確保

**心をほっとさせるもの**

例・ 一口ようかん  
・ フルーツ缶  
・ プリン缶 など  
お気に入りの日持ちする食品

心の栄養の確保

+

**主食とおかずを組み合わせたストック**

**主食になるもの**

例・ アルファ米、無洗米  
・ レトルトご飯  
・ カップ麺  
など

エネルギー  
炭水化物の確保

**おかずになるもの**

例・ 魚の缶詰  
・ ソーセージ  
・ 豆の缶詰  
・ 豆腐(充填)  
・ ロングライフ牛乳  
など

たんぱく質の確保

**おかずになるもの**

例・ 野菜スープ  
・ レトルトの野菜入りおかず  
など

食物繊維、ビタミン、ミネラルの確保

★カセットコンロがあれば、簡単な調理ができる(ガスボンベと併せて用意)

★料理に使える半透明のポリ袋を備えておくのも便利

★使い残しや食べ残しでごみを出さないよう使い切りサイズの食品が便利

★これまで備蓄は3日分あれば十分と言われてきましたが、非常に広い地域で甚大な被害を及ぼす可能性のある災害を想定して、1週間程度の備蓄が望ましいとされています。家族や自分に合った備えをしていきましょう。

## マンリーコーナー 教師のやりがい

主幹教諭 三宅 俊之 先生

子供たちから、「わぁ〜」「すごい!」「なんで?」「どうしてこうなるの?」という言葉が出てきた時の嬉しさはひとしおです。これが私にとっての「教師のやりがい」です。今年度は社会科を中心に3年生から5年生を担当しています。社会科は足で稼ぐものです。教師自ら調べに行ったり、現地の方とお話をしたりして、子どもたちが考えたい資料や教材の開発をすることで、「社会科が楽しい!大好き!」につなげていく努力をしています。今年度はイオン白山、虫送りの願い、石川県の水産業(栽培漁業)について教材開発しました。授業を通して、世の中に興味を持ってほしいと思います。